中 🗆 3

一 /

Bス□□と□□「伝け□なス を□ しよう」 ソバのけ や世 のソバ けについて体 □にけ させ や で わることなく 作られる けがあることの □を えさせることで □ をけき 伝けスを たに□世 代へと げる を する。

- ス □□としてのソバ ス□としてのソバを□ろう・・
- ス 世 のソバ け のソバ けをけ しよう・・
- ス 「世 のソバ け」とス を□ろう・・・・・・
- ス ソバ け ソバ ち体 をしよう・・・・・・・
- ス 伝け□なス を□ しよう・・・・・・・ ス

け 12

一□の □の れは□のとおりである。まず ソバはどのような□□なのかを□らせ ソバを使けした世 と の伝けスにスポットをあて ソバが の の中でどのように位□づいているか□を してけ させたり「世 のソバ け」にけしい 会□イナサワ 会 け □□をけ としてお きし「ソバという□□ 作□」をテーマにごけ いただくことで 世 中の伝け□ソバ けとその □け を□ に えさせた。けいて の伝けス □事スである けしソバやそばがきに □して け でおいしいソバができるソバ ち ナでけけ体 をさせ 休みには にもご いただきソバ けに していただいた。さらに そば ち倶 会 の □ □□ 佳代 □のご のもと 伝け□ソバ ち体 をさせた。

 \square では ソバを中 にけ し体 してきたことをまとめて グループ \square 互で \square 介し い 伝け スの \square について する。 \square を して \square 一人ひとりの \square 口やけ がつながり が \square まる ことで伝えていきたい伝けスが \square できるようになることを \square 口とした。

「伝け□なス を□ しよう」

伝けスの□ についてグループの えを し 伝えていきたい の伝けスを えることができる。

ソバを して えてきたス ・伝けスについて仲 と \Box 交 をし に伝えたい けを \Box できる。(・ ・ \Box)

内		上の口 口・け価
[入]	○ 人 グループで□ する。	○ の□け
内 の□け	○ の □ と内 の□けをする。	. ■
	・リーダーを中 に までの を	・伝けスについてグループで□ ク た
	り□る。	ちの えをまとめている。
ソバ ち ス	○代□□ が伝け□なソバ ちとけ な	◎ つのソバ ちから づいたこ
	ソバ ちを一 スする。	とを再□けしている。
	・伝けスとしてソバの価値を めるには	
	どのようなことが か再□けする。	
□交	○リーダーはその に り 他の は	
	それぞれ ク かれて他グループを□れ	べきか えようとしている。
	伝けスについて □交 する。	
	・ □交 をしながら □ したことを	
	きとめる。	
	○ たなグループに し □交 を □う。	○ 7□けしたら □ に たなグループに するよう □する。
伝けスの□ とは	□ /• ○□ オ のグループに り たに た内	/■
141) AUL CIA	○□ ・	もとに□しあっている。
に ぐ伝けス	○伝えていきたい伝けスについて えを	/ 🔻
	まとめる。	
	3, 2, 3, 4,	
【まとめ】	 ○ を□けする。	○ の□け
	・ に ぐ伝けスのレシピづくり	
備 ス ソバとスのワークシート 40 そば□ ソバ ち 具一		
ホワイトボードシート ホワイトボードけペン プロジェクター		
タイマー		

ح

ソバをとおして伝けスの□ を える における事 アンケートから □ のソバに するイメージは きく がり □を使けしたけ □ やソバ ち体 さらにゲストティーチャーによるけ □の がス に かったことが□けできた。ほとんどの□ が 伝けスとはどのようなものかを えることができ どのように□ すべきか□刃の えをまとめることができたと□ しており によりけ したことをふまえて しっかりと えられた□□ けからも の□まりを□てとることができた。しかしながら □において □ たちの□し いがきちんと□われ その を グループに したミニホワイトボードに かせたにもかかわらず まとめのけ□をさせることなく 個人の えのみをまとめてけ□させることになってしまい えの共が不 刃となったことは すべき□である。今 さらに 主体□かつ □□な びから□ たちの びの□ を り これからの□□に けできる が□につく □を したい。